



資料のダウンロードはこちらから→

- テーマ どうしてる？スマホと育児
- 対象 乳幼児の保護者
- 時間 30分
- ねらい スマホを利用した子育てを振り返り、保護者としてできそうなことを考える。
- 準備物 筆記用具、名札（参加者、スタッフ）、ワークシート、時計（ストップウォッチ）、ルールカード（3枚）、アンケート

1 はじめに（1分）

セリフ
①

子育てでは、不安や悩みも多くなりがちですが、いろいろな人と話し合うことができれば、気持ちが楽になることもあると思います。今日の話し合いがこれからみなさんにとって、自身の考え方が広がるきっかけや仲間づくりにつながる時間になることを期待しています。今日は、「どうしてる？スマホと育児」をテーマに、ネットやスマホのある時代の子育てについて保護者としてどんなことができそうか、エピソードを参考に話し合ってみましょう。

2 自己紹介（アイスブレイク）（5分） ※他のアイスブレイクでも可

セリフ
②

まずはじめに、ハッピーじゃんけんをします。その手順を説明します。まずじゃんけんの相手を見付けて、あいこになるまでじゃんけんをします。あいこになったら、お互いに自己紹介をします。最後にグータッチをしながら、「よろしくお願ひします」と挨拶をして、次のじゃんけんの相手を見付けます。時間いっぱい、できるだけ多くの方とじゃんけんをしましょう。では、みなさんご起立ください。時間は5分間です。それでは、始めてください。

アイスブレイク 5分

👉Point 自己紹介の際、好きなものを紹介し合うと、印象的な自己紹介になります。簡単な例をいくつか紹介しておきましょう。

3 学習内容のルールを説明する。（1分）

セリフ
③

それでは、このプログラムのルールについて確認しておきます。（3つのルールを提示）ルールは3つあります。1つ目は「尊重」です。お互いが発言の時間を守り、他者の発言は最後まで聞きましょう。2つ目は「共感」です。自分とは違った考え方や感じ方が新たな気付きにつながります。批判せず、お互いの感じ方や考え方を認め合ひましょう。3つ目は「守秘」です。みなさんが安心して話し合いができるように、ここで知り得た秘密や情報は持ち帰らないようにしましょう。ルールを守って、よりよい学びと交流を深めましょう。

👉Point 3つのルールは、参加者がいつでも確認できるように、会場内に掲示しておきましょう。（上記2次元コードからダウンロード可）

4 エピソードを読んで、思ったことや考えたことを伝え合う。(9分)

セリフ
④

まずはじめに、エピソードを読んで、どのようなことを感じましたか。ワークシートに記入してみましょう。思いつくだけ書いてください。時間は2分間です。

ワークシート記入 2分

セリフ
⑤

それでは、各グループでワークシートに記入したことを発表してください。発表は1人1分程度で、パスもOKです。質問なども自由に行って構いませんが、時間は7分間です。発表は、今日最も早く会場に着いた人から時計回りをお願いします。

グループ活動 7分

セリフ
⑥

みなさん、お互いの発表を聞き合って、どのような感想を持ちましたか？スマホは、私たちの生活に欠かせないものになっており、上手な付き合い方を考えていく必要があります。

5 スマホと育児について、考えたことを話し合う。(12分)

セリフ
⑦

次に、育児中のネットやスマホの利用の仕方について、保護者としてどのようなことができそうか、ご自身で取り組まれていることやよいアイデアがあれば、ワークシートに記入をお願いします。時間は2分間です。

ワークシート記入 2分

セリフ
⑧

それでは、先ほどと同じように、各グループで発表してください。全員の発表が終わったら、育児中のネット・スマホの利用の仕方について、自由に話し合ってみましょう。時間は8分間です。

グループ活動 8分

 **Point** 子育て中の苦労や子育てに対する思いなど、どんな発表にも共感的な態度を心がけ、お互いを認め合える雰囲気をつくりましょう。

セリフ
⑨

いかがでしたか。みなさん、育児中のネットやスマホの利用の仕方について考えることはできたでしょうか？それでは、2つのグループに話し合った内容をみなさんに伝えていただきましょう。よろしくお願いします。（発表グループには事前に伝えておく）

全体交流 2分

6 学習のまとめを行う。(2分)

セリフ
⑩

いかがでしたか。子育てとネットやスマホの上手な付き合い方について、これからも学んでいきたいですね。最後に今日の時間を振り返って、ワークシートに感想をまとめてみましょう。

ワークシート記入 2分

セリフ
⑪

以上で、終了です。アンケートにご協力いただける方は、提出してからお帰りください。ありがとうございました。